

ライズ (ELEGANT ICE STYLE) モデリスタバージョン

フロントスポイラー 取付要領書

品番:MSD41-B1003-**
MSD41-B1004
D2531-61410-**

設定型式: A2##A-GB## 設定グレード: 全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 重要** ■両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマー-K-500を本品に添付)
プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。49N(5kgf以上)

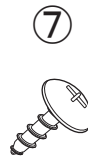
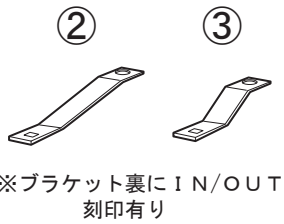
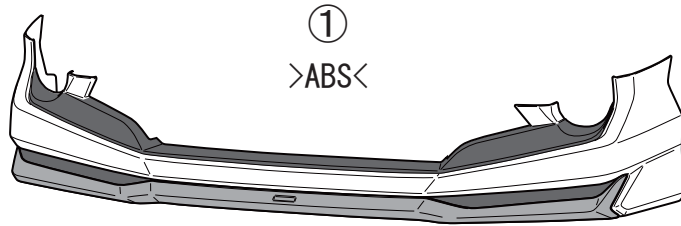
取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低24時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとフロントスポイラーとの間に隙間が発生するおそれがあります。)



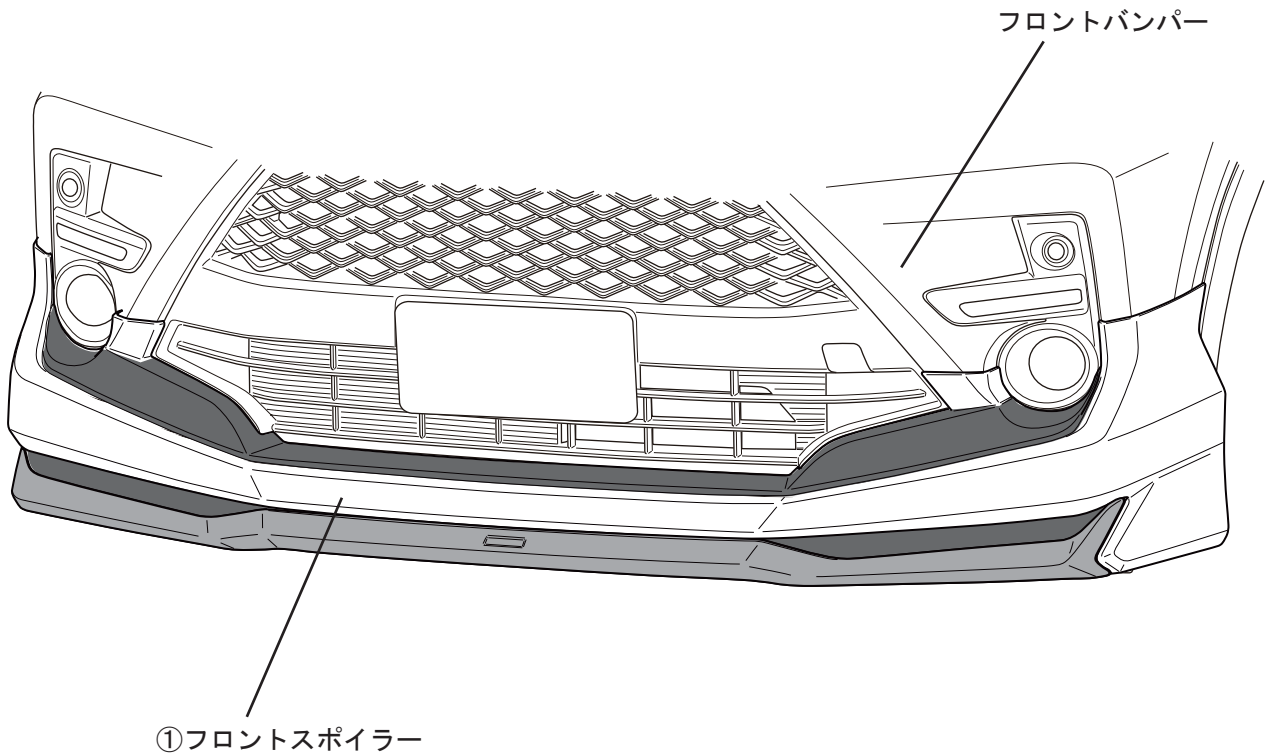
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



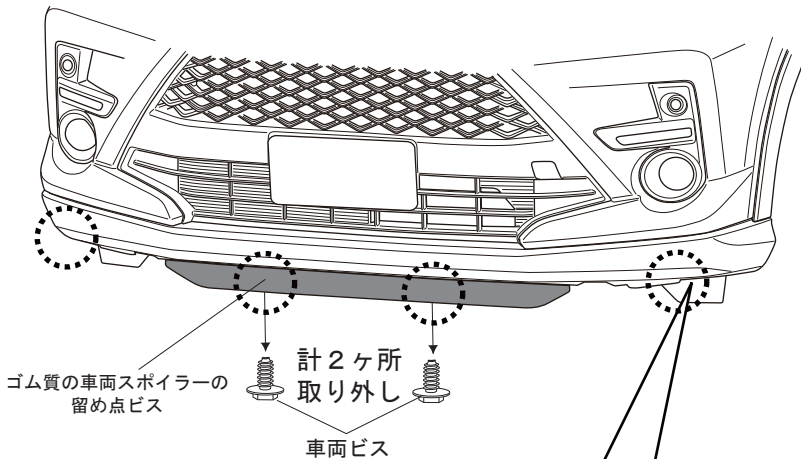
No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	ブラケット (IN)	2
③	ブラケット (OUT)	2
④	グローブ	4
⑤	Uナット	4
⑥	六角頭タッピングスクリュー (M6×20)	2
⑦	トラスタッピングスクリュー (M5×16)	8
⑧	PACプライマー K-500	1
⑨	取付要領書	1

取付概要



取付手順

1. 取り付け準備



<下から見た図>

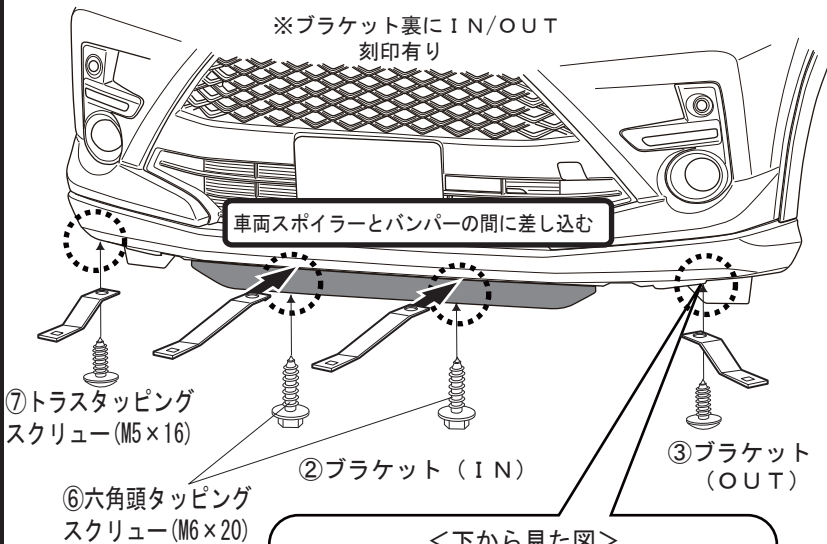
バンパー下面凹形状部に
⑤Uナットを差し込む

⑤Uナット穴中心に下穴を開ける



RH側も同様

※ブラケット裏にIN/OUT
刻印有り



<下から見た図>

③ブラケット (OUT)
を仮固定する

⑦トラスタッピング
スクリュー (M5×16)

RH側も同様

1. 左図計2ヶ所の車両ビスを取り外す。

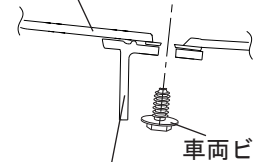


アドバイス

取り外した車両ビスは再使用しません。

<取り外し箇所断面図>

フロントバンパー



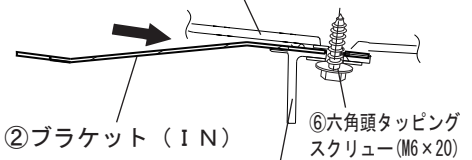
車両スポイラー

2. ②ブラケットの長穴側をフロントバンパーと車両スポイラーの間に差し込み、⑥六角頭タッピングスクリュー (M6×20) を使用して仮固定する。(左図参照)

<②ブラケット (IN) 箇所断面図>

車両スポイラーとバンパーの間に差し込む

フロントバンパー

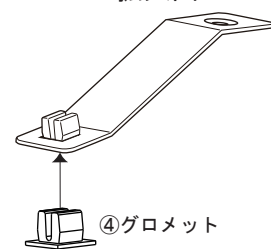


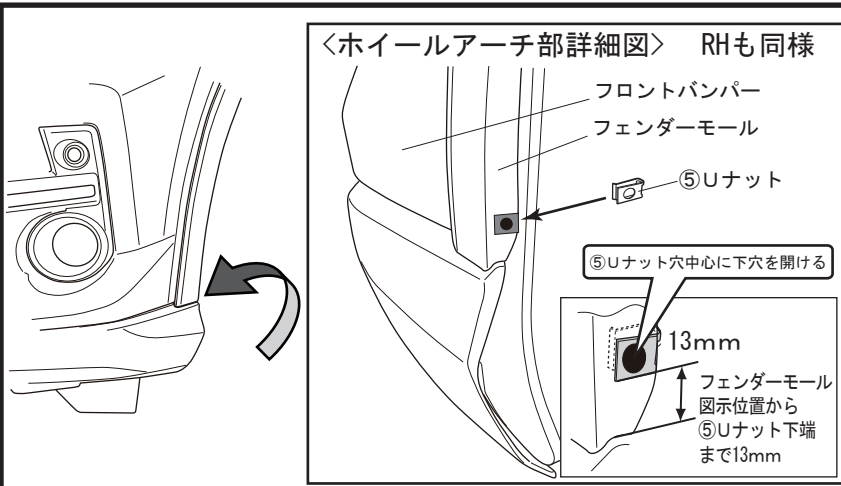
車両スポイラー

3. ③ブラケットの長穴側を⑤Uナット箇所、⑦トラスタッピングスクリュー (M5×16) を使用して仮固定する。(左図参照)

4. 金属ブラケット角穴に④グロメットを下図を参考に取付ける。(全4個)

拡大図



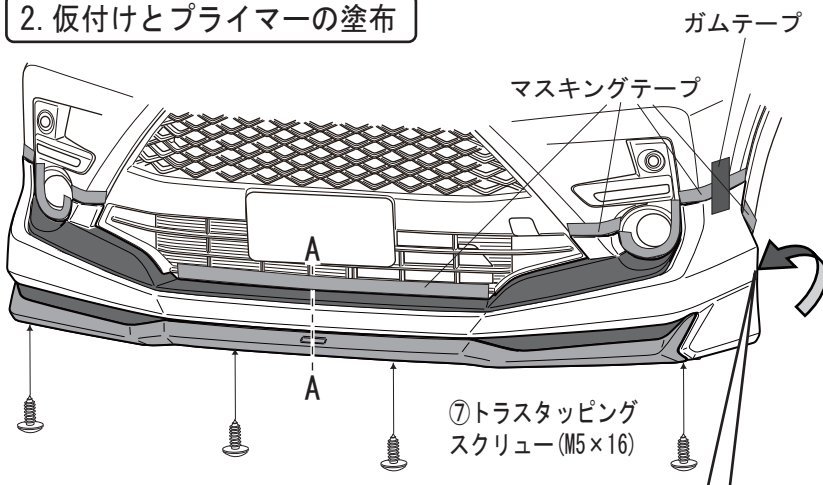


5. 車両フェンダーモールのホイールアーチ面
左図指示位置に⑤Uナットを差し込み、
下穴を開ける。（左図参照）

アドバイス

下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針ないしは、画鋸を用いて行なって下さい。

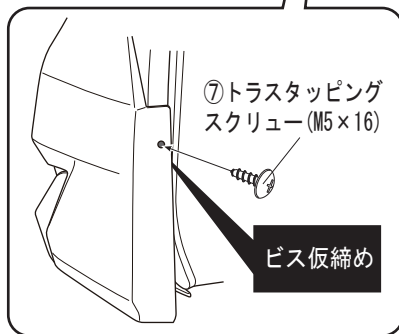
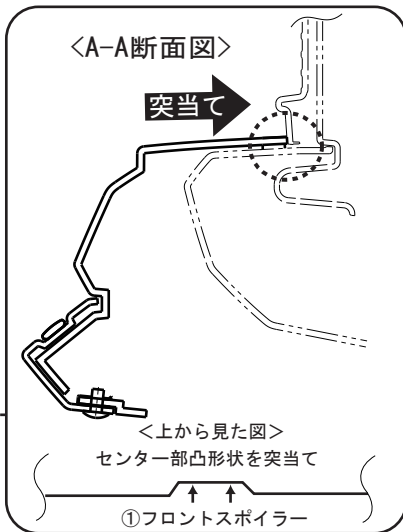
2. 仮付けとプライマーの塗布



1. ①フロントスポイラーをフロントバンパー
にかぶせ、取り付け位置を決め、ガムテ
ープ等で仮固定する。
(左図参照)

アドバイス

製品にキズをつける恐れがあるため、製品を被せる際は②③ブラケットに注意して取付けを行ってください。



2. ①フロントスポイラー下面を⑦トラスタッ
ピングスクリュー (M5×16) にて②③ブラ
ケットに仮固定する。
(左図参照)

3. スポイラー外周にマスキングテープを貼り
付ける。

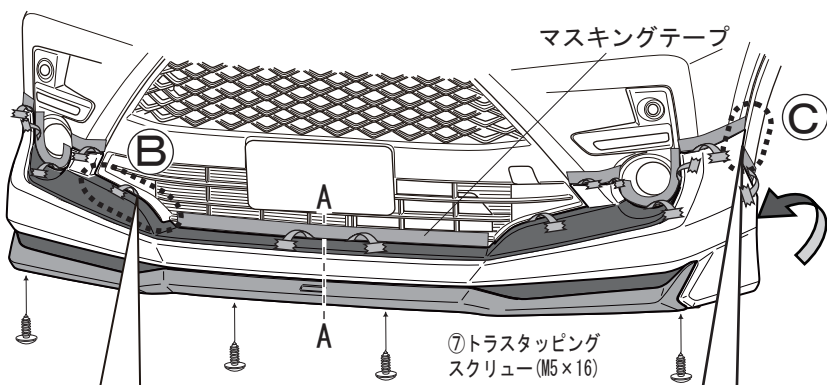
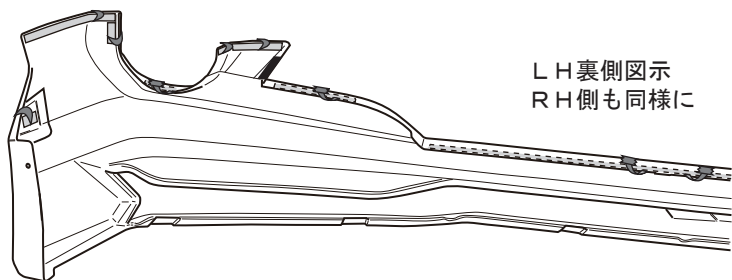
4. ①フロントスポイラーを一旦取り外し、
両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を清
掃・脱脂する。

5. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に⑧
PACプライマー-K500を塗布する。

アドバイス

- ・ PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・ PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

3. 取り付け



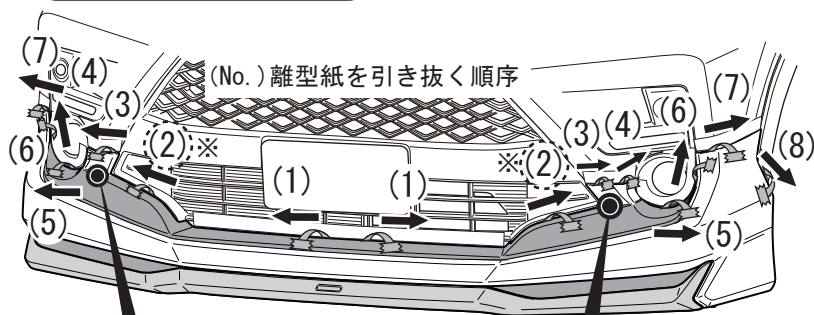
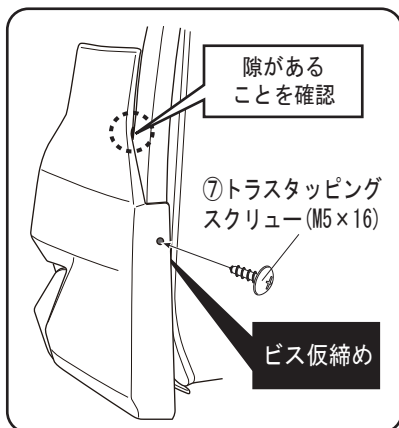
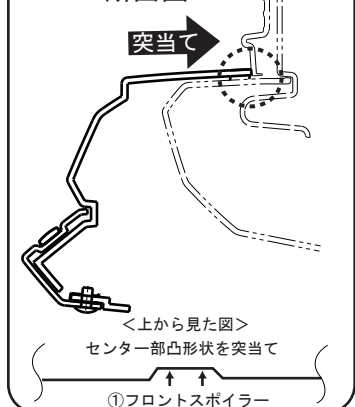
[図中B部]



[図中C部]



<A-A断面図>



※ (2) を引き抜く際、この部分をバンパーに押し付けながら引き抜く

1. ①フロントスポイラーの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

2. ①フロントスポイラーを左図の要領でフロントバンパーに合わせる。

3. ①フロントスポイラー下面を⑦トラスタッピングスクリュー (M5×16) にて②③ブラケットに仮固定する。(左図参照)

4. ホイールアーチ部を⑦トラスタッピングスクリュー (M5×16) にて左右計2ヶ所仮締めする。

5. 両面テープ離型紙を(1)～(8)の順に引き抜きながら外側に向けて圧着する。

※離型紙を引き抜く際に、①フロントスポイラーの取り付け位置が変わらない様に注意して下さい。

👉 アドバイス

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。

👉 アドバイス

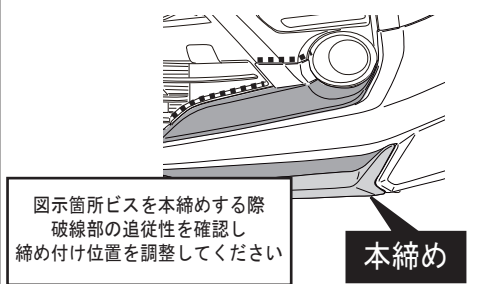
- ・離型紙が途中で切れない様に、①フロントスポイラーを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・両面テープの圧着は、49N(5kgf以上)程度の力で行って下さい。

6. ①フロントスポイラーの浮き・剥がれがないかを確認し、再度両面テープ貼り付け面を圧着する。

7. フロントバンパーに貼り付けたマスキングテープ等をはがす。

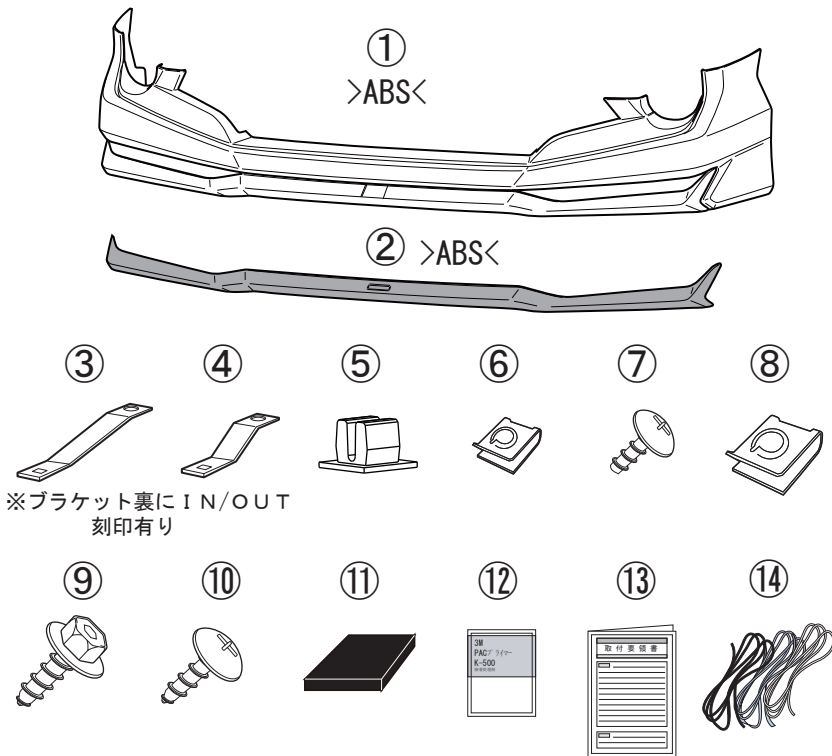
8. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから全ての仮締め部を本締めする。

👉 アドバイス



フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



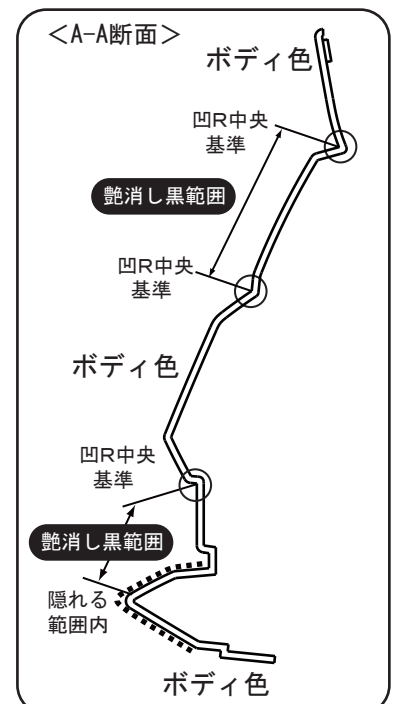
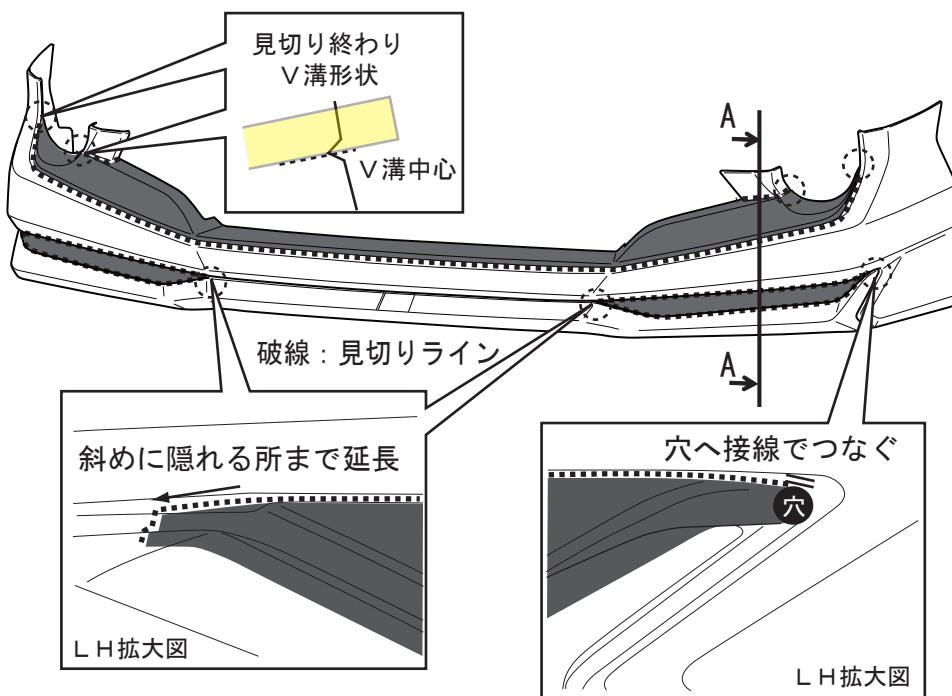
No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	金属調パーツ	1
③	ブラケット (IN)	2
④	ブラケット (OUT)	2
⑤	グロメット	4
⑥	Uナット (小)	5
⑦	トラスタッピングスクリュー (M5×12)	5
⑧	Uナット (大)	4
⑨	六角頭タッピングスクリュー (M6×20)	2
⑩	トラスタッピングスクリュー (M5×16)	8
⑪	エプトシーラー	2
⑫	PACプライマー K-500	1
⑬	取付要領書	1
⑭	エンドモール	ライトグレー:1 ブラック:1 グレー:1

塗装作業

- 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
- 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
- プライマー塗装を行なう。
- 上塗り塗装を行なう。
注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
- 乾燥
注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。
- 下図を参考にマスキングを行ない、範囲内に艶消し黒塗装を行なう。
- 乾燥
注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。

⑭エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色
W25	シャイニングホワイトパール	ライトグレー
X07	ブラックマイカメタリック	ブラック
B82	レーザーブルークリスタルシャイン	ブラック
S28	ブライトシルバーメタリック	ライトグレー
R67	ファイアークォーツレッドメタリック	ブラック
T32	ナチュラルベージュマイカメタリック	グレー
Y15	マスタードイエローマイカメタリック	ライトグレー
B86	ターコイズマイカメタリック	ブラック
S42	スムースグレーマイカメタリック	グレー

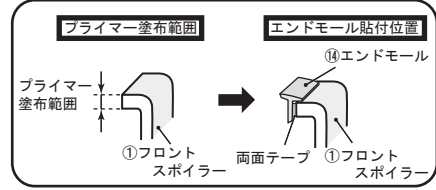


エンドモールの貼り付け

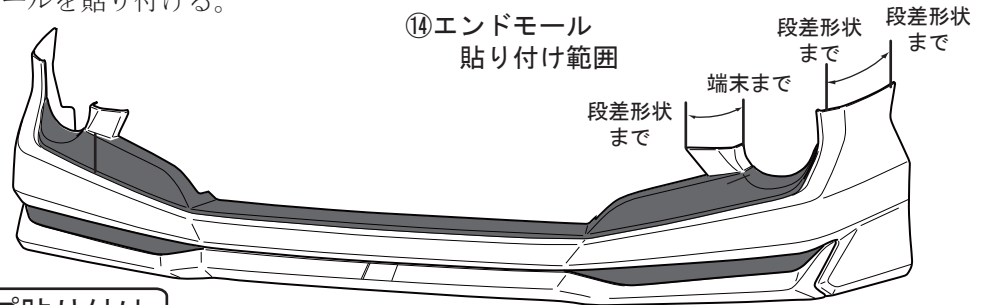
1. 塗装終了後、⑭エンドモールを貼り付ける部分を清掃・脱脂し、⑫PACプライマーK-500を塗布する。

アドバイス

⑫PACプライマーK-500は①フロントスポイラー取り付け時に再使用します。
揮発性が高いため、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
⑫PACプライマーK-500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

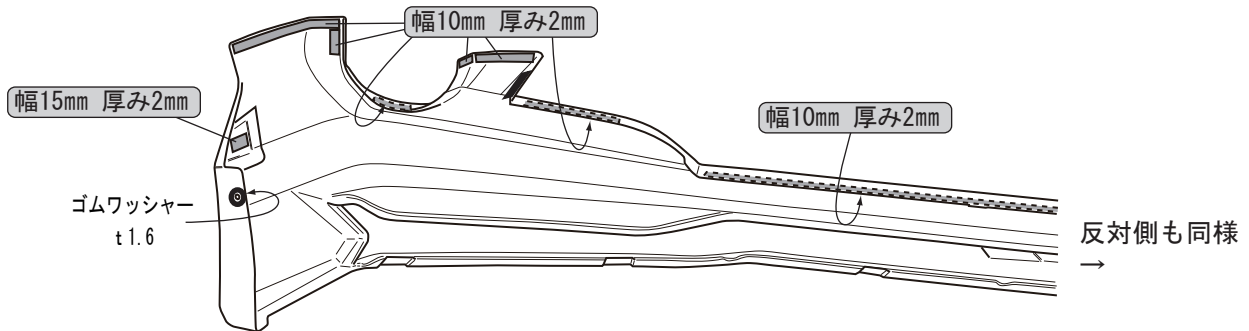


2. 下図の要領で⑭エンドモールを貼り付ける。



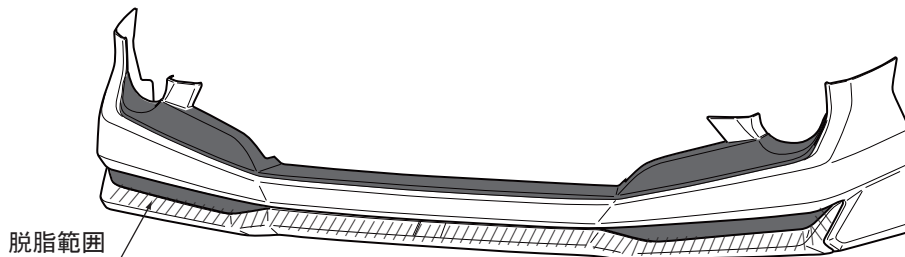
補修キット両面テープ貼り付け

1. 補修キットを使用してフロントスポイラーの再取り付けを行う際は、下図を参考に両面テープを選択しPACプライマーK500を塗布した後、貼り付けを行なってください。

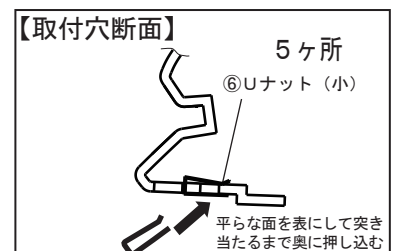
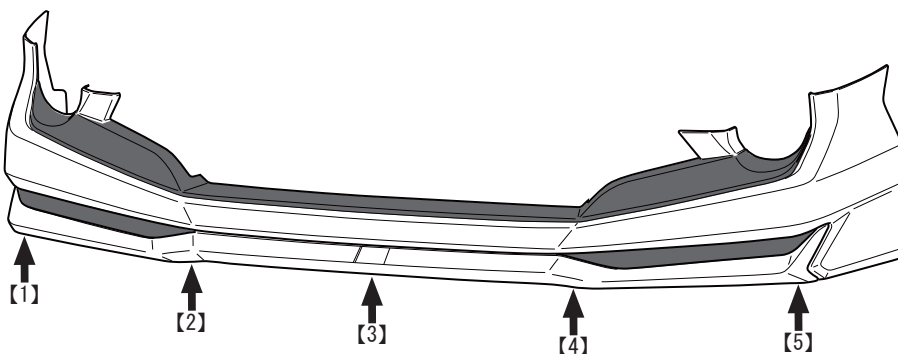


②金属調パーツの取り付け

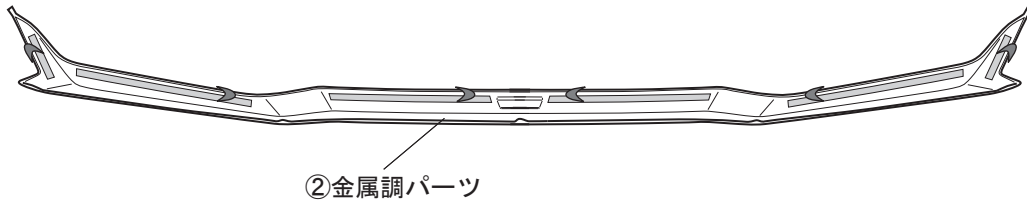
1. ①フロントスポイラーの②金属調パーツを取り付ける部分を脱脂する。(下図斜線部)



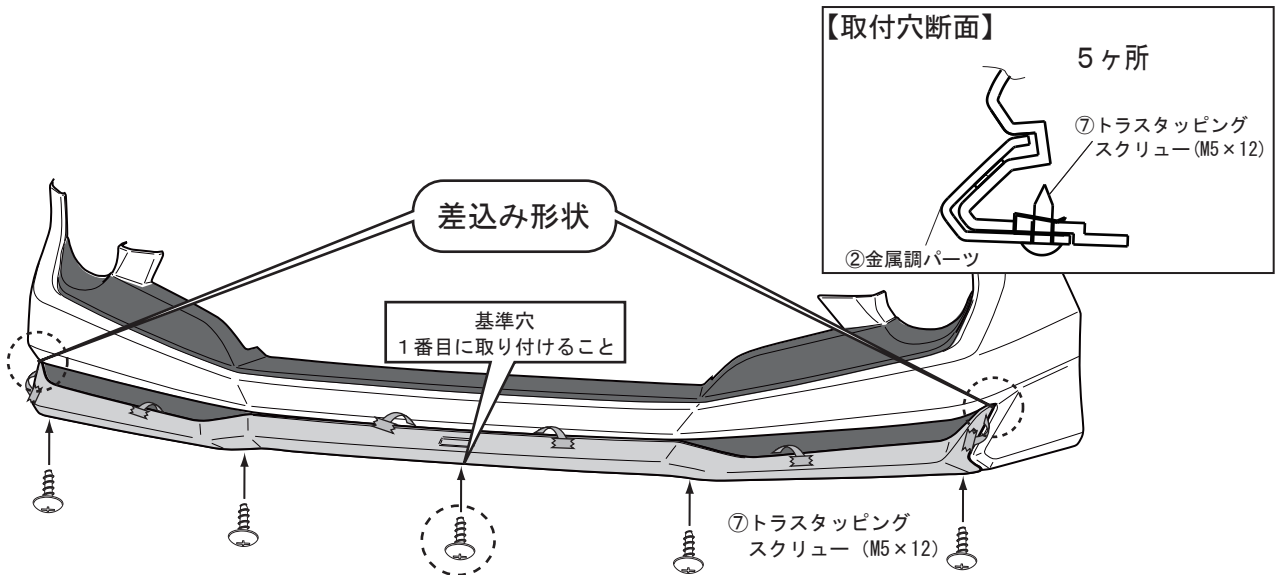
2. 下図を参照し、下面の穴に⑥Uナット (小) を差し込む。(計5ヶ所)



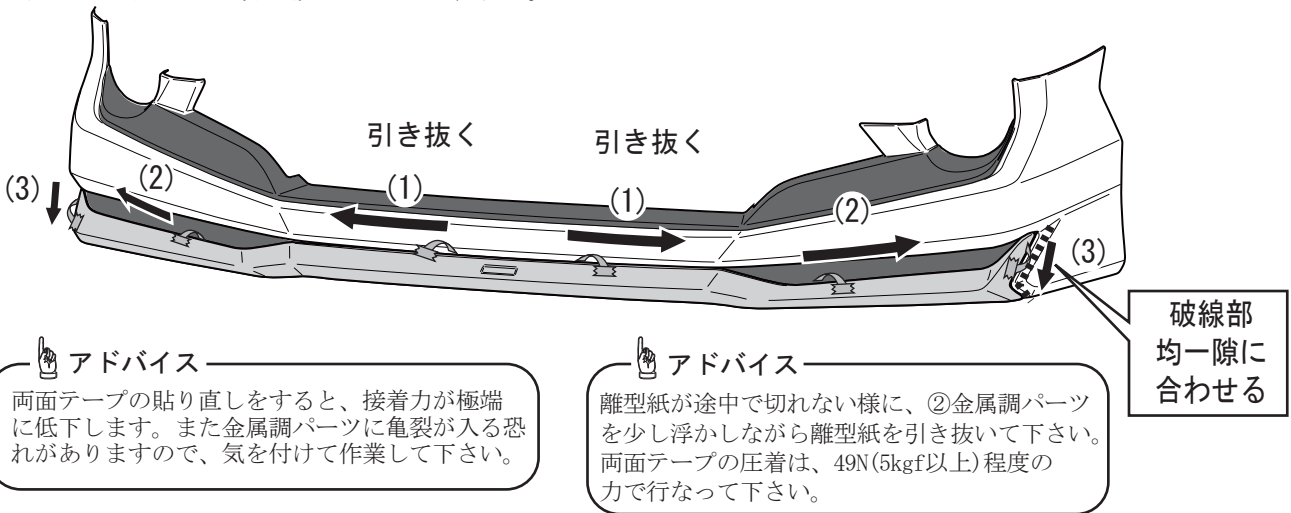
3. ②金属調パーツの両面テープ離型紙をセンター側から一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープ等で貼り付ける。



4. ②金属調パーツ両先端の爪形状を①フロントスポイラー穴に差込み、左右のスキが均等になる様に位置決めを行なった後、下面5ヶ所を⑦トラスタッピングスクリュー (M5×12) で仮固定する。



5. ①フロントスポイラーと②金属調パーツの左右のスキが均一なことを確認してから両面テープの離型紙を車両外側に向かって引き抜きながら圧着する。



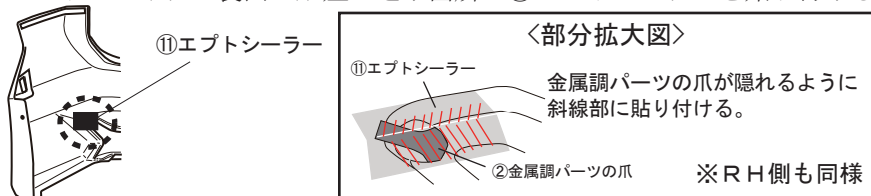
アドバイス

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。また金属調パーツに亀裂が入る恐れがありますので、気を付けて作業して下さい。

アドバイス

離型紙が途中で切れない様に、②金属調パーツを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。両面テープの圧着は、49N(5kgf以上)程度の力で行って下さい。

6. 圧着後、①フロントスポイラー裏面の爪差し込み箇所に⑩エプトシーラーを貼り付ける。



7. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから⑦トラスタッピングスクリュー (M5×12) を全て本締めする。